

## (1) ー① 朝の活動(帯タイム)【小学校】

### 1 ねらい

- (1) 個に応じた指導を行い、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 読書タイムを通して、本に親しむ習慣をつける。

### 2 方針

- (1) 火曜日・木曜日は「スタディータイム」とし、音読・ドリル学習(国語・算数)を中心に実施する。
- (2) 月曜日は、読書タイムとする。

### 3 具体的な取組

- (1) 火曜日(音読・国語)
  - 漢字ミニテスト、形成テスト、国語プリント。
- (2) 木曜日(音読・算数)
  - ドリル学習・マス計算、形成テスト。

### 4 成果と課題

- (1) 成果
  - ①朝の帯タイムの時間になると、静かに着席し、学習する習慣が身についてきた。
  - ②反復学習により、基礎的な計算力や漢字力が向上してきた。
  - ③読書タイムや読み聞かせの実施によって、本(読書)へ親しませることができた。
- (2) 課題
  - ①応用問題を解く力を高める必要がある。(時間配分や既習事項の活用に課題)
  - ②文章構成力を高める必要がある。
  - ③行事等への対応で計画的に実施できなかった時期もあった。

決まった時間に学習する習慣



多くの本との出会い(読書タイム&読み聞かせ)



時間を意識して課題に取り組む



お腹から声を出せるかな



ドリル&スキルで反復学習

